

議  
町

長 日程第3「町長の行政報告」に入ります。

長 皆様、おはようございます。いよいよ12月に入り寒さも厳しくなっているところでございますけれども、松田山も随分ときれいに色づき始め、冬らしさを感じるきょうこのごろ、議員各位におかれましても、ますます御健勝のことと心からお喜び申し上げます。

さて、去る11月28日に、平成29年第4回松田町議会定例会の招集告示をさせていただきまして、議員各位におかれましては、公私にわたり大変御多忙の中ですね、全員の御出席を賜り、ここに本定例会が開催されますことを、まずもって御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

まずは、10月末に2週連続で日本列島を襲った台風により、甚大な被害に遭われた方々、またお亡くなりになられた方々やその御家族の方々に、お見舞いと御冥福をお祈りをしたいと思います。当町におきましては、台風21号が23日未明に静岡県御前崎付近に上陸し、関東地方を直撃のおそれがあるということで、土砂災害警報、大雨警報が発令されることが予想されたため、職員の参集対応を行いました。あいにく当日は衆議院議員選挙と重なっていたため、警戒に当たる職員には、選挙事務従事に携わっていなかった課長職を中心に編成をさせていただきました。午後2時にはまちづくり課など、事業系の課長を参集しパトロールを実施し、4時30分からは全課長を招集し、緊急体制をとりました。4班体制で警戒に当たり、深夜から朝方にかけて徹夜で4回のパトロールを実施し、町道や土砂崩れ危険箇所の警戒に当たりました。道路や住宅等に大きな被害はありませんでしたが、西平畑公園にありますふるさと鉄道ののり面が崩落するという被害が発生いたしました。本来ならば12月議会に補正を計上するものがございますが、桜まつりのときに再開を間に合わせるべく工期等を考慮しまして、10月30日に専決処分とさせていただき、既に復旧工事に入ったところでございます。また、台風22号は上陸こそしなかったものの、台風21号による大雨の1週間後ということもあり、土砂災害にはさらに警戒を強めるなど、安全防災担当室とまちづくり課の職員によるパトロール等を実施し、そのほかの職員は自宅待機とさせていただき、大きな被害はなく安堵したところでございます。今後も発生し得る災害に対しましては、日ごろより準備訓練等をする

ことで、町民の安全安心に努めてまいりたいと考えております。

11月4日午後10時半ごろに、寄の虫沢林道の虫沢橋付近で、鎌倉学園山岳部のOBの方々が所有する山小屋で火災が発生いたしました。第5分団が操法の訓練が終わり詰所に集まっていたということもあり、常備消防である小田原市消防本部より先に火災現場に到着し、消火活動に当たってくださいました。本団と寄地区の分団員55名が出動し、小田原市消防本部と連携して沢から水を可搬ポンプにより給水し、山林への延焼を防ぐことができました。日ごろの訓練のたまものであります。火災当日の夜、鎌倉学園の教員2名と生徒15名をお受けいただきました民宿仙口さん、並びに出動した消防団員に温かいお茶、おにぎり等々を提供していただきました、地元虫沢田代自治会の皆様方には、改めて心から感謝の意を表したいと思っております。本当にありがとうございました。

続きまして、10月30日から11月30日まで13日間、15会場で行いました「協働のまちづくり座談会」でございます。本年は周知期間が短く、また日程調整においても自治会長の皆様方に御無礼するなどの不手際も多々ありましたけれども、週末や夜間といった時間帯にもかかわらず169名の方々の御出席をいただき、多数の御意見・御要望をいただきました。今回は多くの課題解決のために町が進める諸施策につきまして、詳しいことが町民の皆様方に伝わっていないということ、さきの選挙で学んだこともありまして、前半は私からの行政報告としまして、各施策や事業の説明をさせていただき、後半は地元の課題や要望等々をお伺いいたしました。いただいた御意見・御要望につきましては、優先順位等々を考慮しながら、可能な範囲で来年度予算に反映をさせたいと考えておるところでございます。

次に、昨年10月に、神奈川県知事であります黒岩知事が、WHO世界保健機関のマーガレット・チャン事務局長と会談をし、県内市町村にエイジフレンドリーシティへの参加を呼びかけることを約束したということで、県が主体となって県内市町村に参加を呼びかけておられました。エイジフレンドリーシティを訳しますと高齢者に優しい都市となり、WHOが2010年に立ち上げた世界中の都市や自治体等の国際的なネットワークで、世界37カ国で展開され、400の都市が参加し、日本では既に秋田市と宝塚市が参加しています。このネットワ

ークに参加すると、住民へのアピールや高齢者向けサービス等の海外企業の誘致促進等につながり、費用負担なしで実施することになります。本町でも、平成29年8月28日に参加を表明し、10月16日にWHOより承認され、10月20日に箱根町で開催されました未病サミットにおきまして、県西地域2市8町を含め県内19の自治体が参加承認証明書を受領したところでございます。当町におきましても、エイジフレンドリーシティの理念に基づき、高齢者に優しいまちづくりを進めてまいります。

続きまして、行政視察関係でございます。10月12日、13日にかけて、足柄上郡町村会において各首長と鹿児島県に視察に行つてまいりました。鹿児島県日置市役所では、オリーブの6次産業化の取り組みや、さつま市では、農業体験型の民泊の取り組みと、利用していない学校を使ったアワビの養殖の視察を行つてまいりました。また、鹿屋市では柳谷自治公民館の行政に頼らない地域づくりの活動を視察してまいりました。柳谷公民館の取り組みにつきましては、当時の石破大臣が興味を示し、同地区に来られた際、テレビにて放映されるなどにより、300人ほどの小さな集落が全国的に有名になったことから、現在全国から毎年5,000人ほどの視察が訪れることになったようです。館長の発想と行政に頼らず、住民を巻き込んだ施策を展開し、みんなに喜んでいただける地域に変わった取り組みの説明を受けてまいりました。今後、自治会の皆様方にも御紹介できればと考えております。

また、11月16日から17日にかけて、松田町外二ヶ町組合の視察に参加してまいりました。内容といたしましては、財産区として山を守るという観点から、林業後継者等の育成に着目し「岐阜県立森林アカデミー」において研修を受けました。また、地域活性化の一つのヒントとして「どぶろく特区」の現場におきまして、特区認可までの経過等、実際に製造している方の話を中心に研修を受けてまいりましたので、松田町においても地域の活性化に生かしてまいりたいと考えております。

続きまして、町の行事に目を向けますと、ことしは11月26日に恒例の産業まつりが開催され、好天にも恵まれ、ことしは昨年以上の約1万1,000人もの方々に訪れていただきました。松田町と姉妹町である千葉県横芝光町からは、

毎年好評になっております特産のひかりネギなどを多数お持ちいただき、また、横芝光町と姉妹都市関係にある長野県千曲市からは、特産のリンゴやヤマイモを持ってきていただきました。例年になく買い求める方々が多く、予想を超える長蛇の列ができ、午前中に完売するなど好評を博したところでございます。両市町へは、来年にできることなら少し増量していただくようお願いをしたところでもございます。また姉妹町などから松田町へ来ていただくことだけでなく、1週間前の11月19日には、横芝光町の産業まつりに、町関係者はもとより中野議長、田代副議長とともに伺いました。晴天に恵まれた開催の中、お持ちした700キロの早生ミカンが午前中にはなくなるなど好評を博し、できるなら来年度は少し多めに持って行けたらと考えております。また、鹿シチュー、養魚組合のヤマメ、イワナの塩焼きやサクラマスの燻製なども毎年人気を呼び、大盛況のうち終了したところでございます。来年、平成30年12月1日には、旧光町と姉妹町の提携を結び半世紀であります50年を迎えることから、伺った際には佐藤町長さんと、両町で記念や記憶に残る事業をやりましょうという提案をさせていただきました。今後も祭りやスポーツの交流だけでなく、両町の教育、ふるさと納税のセット商品を行うなどの経済交流も含めて、さらなる連携強化を図ってまいりたいと考えております。

最後に、11月23日から12月25日までの約1カ月間、18万球のイルミネーションにより「第15回松田きらきらフェスタ」を開催しているところでございます。12月16日にはハーブ館におきましてクリスマスミニコンサートが行われるなど、数々のイベントを企画されております。また、来年1月6日から8日までの3日間、成人式をお祝いいたしまして再点灯させる予定でございます。毎年、人気が高まるこのきらきらフェスタであります。議員各位におかれましては、御多用のところまことに恐縮とは存じますが、ぜひとも御来場いただき、本年最後のイベントを見て感じ取っていただきますよう御案内申し上げる次第でございます。

さて、本日の定例会に付議いたしました案件は、台風21号によりふるさと鉄道ののり面が崩壊し、桜まつりまでの運転再開を目指すべく、復旧工事の補正につきまして専決させていただいた承認第4号の専決処分承認。新規条例で

あります、町の最高規範として議案第43号松田町自治基本条例を、自治基本条例審議会におきまして16回という慎重審議をいただき、11月14日に答申をいただきましたので、今回御提案させていただくものでございます。また、議案第44号では松田町一般職の任期付職員の採用に関する条例について、複雑・高度化する行政課題や緊急の課題を速やかに解決するため、期間を限定して専門的な人材を活用できるよう「地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律」に基づき任期を定めた職員の採用制度を導入するもので、これにより組織体制をさらに充実させていただきたく提案するものでございます。議案第45号松田町水道事業運営審議会条例は、松田町水道事業の円滑な事業運営を図るため「松田町水道事業運営審議会」を設置したく条例を提案するものであります。改正条例としまして、議案第46号松田町税条例の一部を改正する条例につきましても、「地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を改正する法律」の施行に伴いまして、災害に関する税制上の措置や固定資産税の改正、軽自動車税のグリーン化特例の見直しを行うものでございます。また、議案第47号から議案第51号までにつきましても、松田町寄ふれあい農林体験施設などのそれぞれの施設の指定管理者の指定についてお諮りするものでございます。続きまして、議案第52号平成29年度松田町一般会計補正予算（第8号）の主なものといたしましては、異動に伴います人件費と、それに伴います各特別会計への繰出金、障害福祉サービス等給付費の増額、自然休養村管理センターの施設改修工事費の補正をさせていただくものでございます。また、議案第53号から議案第56号までの各特別会計の補正につきましても、異動に伴います人件費と、それに伴います繰入金や保険給付費などの補正を行うものでございます。なお、あすの全員協議会で御説明させていただき監査委員、教育委員会委員、人権擁護委員4件の推薦等について御同意を願う案件があり、これにつきましては準備が整い次第、提案をさせていただきますので、あわせてよろしくお願い申し上げます。

なお、今回提案させていただく各案件につきましても、議事の進行に伴い、私を初め副町長、教育長、所管の課長等より御説明を申し上げますので、よろしく御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。

本年もわずかとなってきました。行政運営に対しまして本年も皆様方の御理

解と御協力をいただきましたこと、本当に感謝申し上げるところでございます。  
新しい年、平成30年におきましても、変わらぬ御支援をお願いするとともに、  
議員各位の皆様方が御健康で、すこやかなよき新年が迎えられることを心か  
ら御祈念申し上げまして、私からの行政報告とさせていただきます。本日も何  
とぞよろしくお願いいいたします。

議 長 町長の行政報告を終わります。